
企画展「ミニチュア^{らぶ}愛！」

土・日・祝日は事前予約制

土・日・祝日の観覧には日時指定予約券が必要です（平日は予約不要）

2024年2月16日（金）10:00より本展 web サイトで日時指定予約券を発売します

会 期：2024年2月20日（火）～ 4月7日（日）

開館時間：10:00～17:00（入館は16:30まで）

※4月5日（金）のみ開館時間13:00～19:00（入館は18:30まで）

休 館 日：毎週月曜日

※企画展開催中の日曜は開館します

観 覧 料：一般 600円

一般・限定リーフレット付き 800円（予定枚数に達し次第、販売終了）

障害者手帳所持者とその介護者1名まで 300円

中学生以下無料

※障害者手帳所持者とその介護者、中学生以下、招待券をお持ちの方も、

土・日・祝日の観覧には、日時指定予約が必要です

※当日券は、日時指定予約枠に空きがある場合のみ会場受付で販売します

主 催：紅ミュージアム

協 力：川内コレクション

企画主旨：なぜか無性にミニチュアなものに惹き付けられてしまう—そんな境界にしてみれば、ミニチュアには“小さくて可愛い”という理由だけでは片付けられない魅力、奥行があります。現実では見慣れたモノが、見慣れないスケール感で出現することの面白味や、思わず見入ってしまうリアル感。小さく切り取られた世界を目前にして、ある者はすみずみまで観察したり、ある者はその世界観を追体験や疑似体験したり。そして、作り手の技量と遊び心に感動することもしばしば…こうした奥行にハマってしまうのは、得てして大人なのです。

今回は、ミニチュア好き境界の皆さまに「川内コレクション」を精選してご紹介します。川内コレクションとは、川内由美子氏〈雑道具研究家〉が長年にわたって蒐集されたミニチュア雑道具類（もともと小さく作られた雑道具をさらに小さくしたもの）を中心とする一群です。雑道具といえば、雑祭りに飾り付けて女の子が楽しむものというイメージが定着していますが、かつては文化人・趣味人の大人が、それも男性がミニチュア雑道具を熱心に蒐集した事実があったことは、あまり知られていません。

2022年10月に好評を博した企画展「ちいさい、ちっこい、ちっちゃ！」に続くミニチュア企画 第2弾の今展では、江戸の名店「七澤屋」の小振りな雑道具から昭和レトロな趣にあふれた日用品のミニチュアまで、眼福の“小”世界をお届けします。

小さなモノ、巧緻な細工に惹かれる者たちよ、心ゆくまでお楽しみあれ！

※本展ではお雛さま（雛人形）は展示しません。

本展の詳細、事前予約方法、当日券の販売の有無、最新の情報等は当館 web サイトをご確認ください

関連プログラム「おしゃべり観覧Day」

予約不要

この日だけは展示室でおしゃべりOK！

ミニチュア作品を見た瞬間に生まれる感動を、すぐその場で友人やパートナーと分かち合いながら、わいわい楽しく観覧しちゃおう。

開催日：2024年3月8日（金）10：00～17：00（入館は16：30まで）

※来場の際は、マスクをご用意、ご着用ください

《出展作品介绍》 展示点数 約220点

ここ見てポイント① 憧れのブランド雑道具！

雑飾りが発達した江戸時代。雑道具も単体で鑑賞される価値を持つようになります。江戸の名店・七澤屋が手掛けた精巧なミニチュア雑道具は、その種類の多さ、再現性の高さで抜きん出たクオリティを誇りました。全種類買い揃えて飾りたいと思っても不思議じゃない?!憧れの雑道具をご紹介します。

1.



2.



1：雑道具〈嗽椀・お歯黒道具・櫛台・紙台・鏡立〉七澤屋製 江戸時代後期

2：雑道具〈将棋盤と駒〉七澤屋製 江戸時代後期

ここ見てポイント② 雑道具さまざま

七澤屋製の他にも、手の込んだ小型の雑道具が制作されていた江戸時代。七澤屋に並ぶ名店・武蔵屋の雑道具や、明治以降の木屋の製品にもご注目ください！

3.



4.



3：雑道具〈棚・厨子棚〉武蔵屋製 江戸時代後期

4：雑道具〈菓子筆筒〉木屋漆器店製 明治時代初期

ここ見てポイント③ とびきりちっちゃい雑道具

もともと小さく作られた雑道具。さらに川内コレクションの中から、ひときわ小さく作られた雑道具類にスポットをあてました。ミニチュア鑑賞の基本である「肉眼で楽しむ」ことのできる絶妙な小さきモノを見逃すべからず！

5.



5：犬篋 江戸時代後期～明治時代

6.



6：極小雑道具〈提煙草盆・火屋付き台火鉢〉大正時代～昭和時代前期

ここ見てポイント④ 少し前にあった風景、在りし日に浸る

ミニチュア作品の面白さのひとつに、小さいからこそ手に取って、俯瞰的な角度や普段見られないような視点ですみずみまで観察できることもあげられます。懐かしさとともに在りし日の世界を追体験することも、今はなき風景に入り込んで疑似体験することも…。

多様な川内コレクションの中から、少し前の暮らしで目にした光景や身近な日用品などを小型化した品々を展示します。

7.



7：針箱 大正時代～昭和時代前期

8.



8：縁台に盆栽と金魚鉢、蚊やり豚 大正時代～昭和時代前期

9.



9：茶道具 大正時代～昭和時代前期

10：寿司 大正時代～昭和時代前期

10.



1～10. すべて川内コレクション

<広報用画像をデータでご用意しております>

【施設概要】



紅ミュージアム外観



紅ミュージアム常設展示室



ご来館前に、当館 web サイトの最新情報にて、最新の開館状況をご確認ください。

館名	紅ミュージアム
所在地	東京都港区南青山6-6-20 K's 南青山ビル1階
電話	03-5467-3735
交通案内	<p>■地下鉄■ 東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線 「表参道」駅下車 ・B1 出口より徒歩 12 分 ・B3 出口（エスカレーター・エレベーターあり）より徒歩 13 分</p> <p>■バ ス■ <渋谷駅東口バスターミナル> 51 番乗り場：都 01（新橋行）、RH01（六本木ヒルズ行） 渋谷から 2 つ目の停留所「南青山七丁目」（六本木通り沿い）で下車。 高樹町信号の横断歩道を渡り、左手に 50m ほど進む 59 番乗り場：渋谷 88（新橋行） 渋谷から 5 つ目の「南青山七丁目」（骨董通り沿い）下車すぐ。 ※ 駐車場・駐輪場はありません。公共の交通機関をご利用ください。</p>
開館時間	10:00~17:00（入館は 16:30 まで）
休館日	日・月曜日、創業記念日（7/7）、年末年始／本企画展開催中の日曜日は開館
入館料	常設展示は無料／企画展は有料
その他	車いす対応トイレ有り、授乳・オムツ替えスペース有り
WEB サイト	https://www.isehanhonten.co.jp/museum/



EDO
TOKYO
KIRARI

東京都が進める「江戸東京きらりプロジェクト」は、江戸東京の伝統ある技や老舗の産品等を新たな視点で磨きをかけ、その価値と魅力を国内外に発信することで、東京ブランドの確立やものづくりの本場・東京の再興、伝統ある産業の魅力向上、技の継承を目指す取組です。伊勢半本店は、2018 年度モデル事業者に選定されました。<https://edotokyokirari.jp/>

この件に関するお問い合わせ先 株式会社伊勢半本店 PR 担当 mail@isehan.co.jp

お客様お問い合わせ先 紅ミュージアム（火～土曜日 10:00～17:00）
〒107-0062 東京都港区南青山 6-6-20 K's 南青山ビル 1F TEL 03-5467-3735

株式会社 伊勢半本店